

半日で学べる！ / リーダー向け

デジタル人材の
育成・指導研修参加費
無料

中小企業における今後のデジタル人材の育成手法を、国の推進するDX人材育成の方向性を踏まえながら、事例を交えて多角的に学びます。

- ✓ 事例から分かりやすく学ぶ
- ✓ 無償で利用できる公的なツールの具体的活用方法を伝授
- ✓ 組織に適したデジタル人材育成の課題を洗い出し、明日から研修内容を活用できる



2会場にて実施。半日プログラム

名古屋会場(ウィルあいち)

9/1(金)

刈谷会場(刈谷市産業振興センター)

9/27(水)

時 間：いずれも13時～17時

募集人数：各会場先着30名、オンライン50名

対 象：主として愛知県内の中小企業等の
人材育成に関わるリーダーの方
(所属長、現場のリーダーなど)

申込締切：研修実施日の3日前の23時59分まで

お申込は
こちらから

デジタル人材の育成・指導研修

研修目標

本研修では、中小企業にお勤めの管理職、リーダー職など人材の育成に関わる方々が、自社内でデジタル人材の育成に取り組むことができるようになるために、育成方法や指導方法に関連する知識・スキルを習得することを目指します。

テーマ	研修内容
イントロダクション	講師紹介と研修のゴールを明確にする。
DXとデジタル人材育成を取り巻く環境	DXを取り巻く状況を分かりやすく説明しながら、デジタル人材育成に取り組むメリットを明確にする。
自社状況の棚卸と他社の取り組み事例	参加者企業のDX進行状況と特徴を、ワークを通じて一緒に評価する。また、他社の成功事例を概観しながら目指すべきありたい姿をイメージする。そして、将来的に獲得したい知識エリアを特定し、参加者企業に合った育成方針を策定していく。
デジタル人材の育成手法の紹介	デジタル人材の育成手法を、政府が推進するデジタル人材育成手法を主体に解説。DXで求められる人材像を明らかにしながら、それに対応するための知識領域と獲得方法を具体的に紹介し、育成に向けた筋道にはどのようなものがあるか広く知る。
明日から取り組む活動	参加者企業にとって目指すべき姿、伸ばしていきたい知識エリア、それを獲得するための活動を整理する。短期的／中期的な観点からの人材育成方法の紹介も行い、自社内でのデジタル人材の育成に明日から着手し、継続的に取り組めるようにしていく。
まとめ	演習の解説と研修のまとめ。



講師情報 中小企業診断士 米本 利行

保有資格
情報処理技術者「プロジェクトマネージャー」、情報処理技術者「アプリケーションエンジニア」
情報処理技術者「データベーススペシャリスト」

申込み・問合せ

本研修に関する問合せ窓口

ネットラーニング専用事務局

idx.inq@nl-hd.com

デジタル人材の
育成・指導研修



デジタル
人材育成研修は
全8研修開催！

